

開催日時 : 2019年1月5日(土)13:30~17:30

開催場所 : 日本家政学会会議室

出席者: 大塚会長、久保、戸田、平田各副会長、綾部、今川、岸本、小林、定行、杉浦、高村、仲西、堀、堀内、増淵、松本、峯木各理事、赤塚、河田各監事

【議案】

第1号議案 入会申し込み者(平田副会長)

正会員8名、学生会員6名、計14名、賛助会員1社の入会を、満場一致で承認した。

2019年度からの永年会員18名を満場一致で承認した。

第2号議案 代議員総会・年次大会(大塚会長)

(1)2019年度代議員総会議案書案が示され、各支部・部会・若手の会の事業報告・事業計画を取りまとめる作成スケジュール案が示され、満場一致で承認した。

(2)第71回大会概要、プログラム案が示され、満場一致で承認した。

(3)公開講演会、教育講演、シンポジウムの演題および講師案が報告され、満場一致で承認した。2部会から提案された大会活性化企画案、および2委員会から提案のあった企画書の計4件を、満場一致で承認した。1委員会については、企画内容の見直しも含めて再検討を依頼することを、満場一致で承認した。

(4)第71回大会予算案が示され、改めて財政状況が厳しく、収入を増やすために、企業展示や要旨集広告などを増やすよう努めることとした。

(5)学会誌70-1号巻頭掲載予定の第71回大会案内原稿案が示され、満場一致で承認した。大会ポスターおよび封筒のデザインは、四国大学の先生から提案された案をベースに、四国の魅力をアピールできる内容を盛り込むことを、満場一致で承認した。

第3号議案 家政学夏季セミナー(久保副会長)

セミナー計画案が示され、満場一致で承認した。

第4号議案 学会賞選考委員会(大塚会長)

委員会から2名の推薦を受け、出席理事16名による投票が行われ、2名の授賞が決定した。なお、奨励賞は該当者なしと報告された。

第5号議案 功労賞推薦委員会(大塚会長)

2019年度功労賞授賞候補者の実績が示され、2名の授賞を、満場一致で承認した。

第6号議案 総務委員会(平田副会長)

学会誌投稿論文の倫理的観点に基づく審査に関する内規改正案が示され、満場一致で承認した。家族関係学部会規約の会費および役員数改正案を、満場一致で承認した。

第7号議案 企画・広報委員会(久保副会長)

(1)学会リーフレット改正案を、満場一致で承認した。

(2)家族関係学部会および被服材料学部会の部会長、若手の会代表の交代届を、満場一致で承認した。

(3)2019年度活動助成の応募は、従来の年2回から年1回に変更することを、満場一致で承認した。

第8号議案 情報管理委員会(仲西理事)

大会要旨集の抄録のアップロード方式は、費用負担の少ないPDF方式を前提として検討を進めることを、満場一致で承認した。

第9号議案 国際交流委員会(堀内理事)

IFHE 会費送金代行サービスを継続したいとの提案があり、満場一致で承認した。

第10号議案 編集委員会(峯木理事)

編集委員の任期について、1期2年の終了時に学会から継続意思の確認を明確に行うこと、後任については分野ごとにリストを作成し、その中から委員長・副委員長を中心に選任することが提案され、満場一致で承認した。

第11号議案 家庭生活アドバイザー資格認定委員会(戸田副会長)

2018年度第2期の資格認定候補者15名を資格認定することを、満場一致で承認した。

第12号議案 特別委員会(戸田副会長)

(1)東日本大震災生活研究プロジェクト

今後学会では、東日本大震災に限定することなく、広く災害時の生活支援を行う組織の設置を検討する方針が示され、満場一致で承認した。

第13号議案 その他(大塚会長)

(1)3か月の試用期間が満了した事務職員1名を正規職員とすること、満場一致で承認した。

(2)2件の協賛依頼を、満場一致で承認した。

(3)森永奉仕会研究奨励金申請者1名について、学会から推薦することを、満場一致で承認した。

【報告】

報告事項1 退会申出者及び会員現況報告等(平田副会長)

2018年12月末日付けの退会申出者および会員動向が報告された。

報告事項2 支部報告(各支部長)

各支部から、活動実績及び予定が報告された。

報告事項5 企画・広報委員会(久保副会長)

災害時の生活支援に関する組織の設置を企画し、2020年大会に向け準備を進めていることが報告された。

報告事項7 国際交流委員会(堀内委員長)

2019年1月以降、IFHE2020大会に向けたスケジュールがスタートしウェブサイトで公開されていると報告された。

報告事項8 編集委員会(峯木委員長)

2018年度家政学夏季セミナー講師全員から学会誌への執筆承諾を得られたと報告があった。

報告事項9 家庭生活アドバイザー資格認定委員会(戸田副会長)

資格認定者の活動の場として、自治体と連携して子ども

の学習支援を行う準備を進めていることが報告された。

報告事項 11 その他(綾部理事・定行理事)

生活科学系コンソーシアムの今後の予定が報告された。

住居系の本の出版について進捗が報告された。

以上